



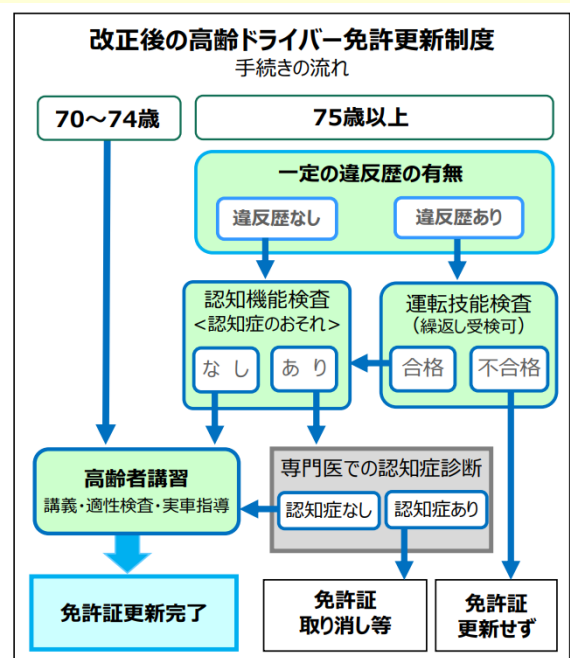
### 皆さんは知っていますか？ 違反歴のある高齢者に運転技能検査 義務化

高齢ドライバーによる交通事故が相次いでいることを受け、過去3年間に違反歴がある75歳以上のドライバーが免許を更新する際、運転技能検査が義務付けられる制度が、今年の5月13日より施行される。

2019年に池袋で車を暴走させ、母親と子どもを死亡させた他、9名に重軽傷を負わせた罪に問われてた90歳の被告に東京地方裁判所は「ブレーキとアクセルの踏み間違いに気づかないまま、車を加速させた過失は重大だ」と指摘し、禁錮5年の実刑判決を言い渡した。

判決の後、妻と娘を亡くした夫は「今日の判決は私たち遺族が少しでも前を向いて生きていくきっかけになったが…」 裁判長は「突如として将来への希望や期待を絶たれ、愛する家族と永遠に別れなければならず、その無念は察するに余りある。遺族の悲しみは非常に深く、喪失感はいまだに全く埋められない。」

こうした想いを私たちは少しでも理解しなければならない。



高齢者ドライバーによる事故は年間1,195万件もある。この数は高齢化が進む日本では増加傾向にある。この度の道路交通法改正で、運転技能検査に合格した者は、認知機能検査の結果で「認知症のおそれなし」と判断された後、高齢者講習を受けて免許更新が可能となる。

運転免許を自主的に返納する高齢者が増えてきている一方で、車が暮らしに欠かせない移動手段となっていた人たちにとって「免許返納」という決断は簡単なことではない。移動する「足」がなくなり困る。という声も多い。返納後も高齢者に寄り添い、不自由なく生活できる環境を創っていくため、国や自治体のより一層の努力が求められている。

「最近、困っていることはないですか？」との問いに「父に免許を返納させたいが応じてくれない」と、相談があった。室内はつかまり歩行、外では歩行器を使用しているが、軽自動車を運転して外出してしまうことがあり、娘は心配で、危ないから車で出かせないよう説得するも「自分は大丈夫！」と、運転をやめさせることができなかったが「今回の運転技能検査の義務化で返納せざるを得なくなる。事故を起こす前に返納することができ安心した」と言う。



この人たちはみんな元気いっぱい楽しいよ



みんなで  
のんびり散歩も  
楽しいですね～

# 桜 満開!



こんなに近くで  
きれいな桜が  
見れて良かったよ

桜より  
ここにいる  
みんなの方が  
綺麗だよ



今年も  
花見ができて  
嬉しい～!  
ありがとう

写真撮影のときのみマスクを外しています

## ケアホーム希望の

## 『高齢親への言葉かけ』

第11回



### 介護教室

ハンドルさばきに自信あり…運転に自身がある人ほど危ない!



高齢親の運転を、事故を起こさないかとハラハラ心配している子世代。「返納させたいが、どう話をしたら聞いてくれるだろうか」と悩む人は多いよう。

残念な気持ちにさせる言葉かけ

- ◆ 事故を起こしたら大変だから免許を返納してくれないか
- ◆ もう、お父さんの運転は危ないからやめて



免許返納は  
しないぞ

何年、運転していると思っているんだ。車の運転は体に染み込んでいるから大丈夫! 事故なんか起こす訳がないだろう。

安心できる言葉かけ

- ◆ 自主返納するとタクシーの割引があるみたいだよ
- ◆ 孫から「おじいちゃんが事故を起こしたら悲しい…」

かわいい孫の  
言う事なら聞いてくれる  
おじいちゃん おばあちゃん  
は多いですよ。

長年、運転してきた方は運転技術にも自信があり、移動手段として車を利用していた方は、自主返納を拒む方が多い。免許を自主返納した方には**タクシーの割引**があったり、調布市では**ミニバスの増便**で不便さをなくす活動がされています。また、車を手放したことへの喪失感を新しい友人との集いや趣味活動で老後を元気に過ごすことができるサークル等もあります。**別の楽しみ**をお伝えするののも一つの手だと思います。



もう  
免許は返納  
するかな